

定期点検整備記録簿（特定整備記録簿）写

3 か月定期点検整備

換 好	<input checked="" type="checkbox"/>	交換	<input type="checkbox"/>	調整	A	清掃	C	省略	P
定 備	<input type="radio"/>	修理	<input type="checkbox"/>	締付	T	給油潤	L	該当なし	/

自動車 登録番号	横浜 800-44663
型式 車台番号	ZPG-FRR90S1 FRR90S1-7127784
初度 登録年月日	30年 6月 日
点検(整備)時 の総走行距離	282,053

依頼者(使用者) の氏名又は名称	株式会社セイタ
備考 検査用面紙のみあり 12月2日	
受付年月日	2024年 0月 2日
受付番号	71-53971

点検の結果及び整備の概要 [3] (□) [12] (□+□) ☆印は走行距離によって省略できる項目

ステアリング装置

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| ステアリング装置 | ハンドル・ロック装置の作用 |
| ハンドルの操作具合／ハンドルの遊び、がた | ☆エキゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食 |
| ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ | ☆遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食 |
| ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み | マフラの機能／エア・タンクの凝水 |
| ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷 | エア・コンプレッサの機能 |
| ロッド、アーム類のホールジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷 | フレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能 |
| ☆ステアリング・ナックルの連結部のがた | 非常口の扉の機能／フレーム、ボディーの緩み、損傷 |
| ホイール・アライメント | スペアタイヤ取付装置の緩み、かた及び損傷 ※ |
| パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 | スペアタイヤの取付状態 ※ |
| ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ | ツールボックスの取付部の緩み及び損傷 ※ |
| ☆パワー・ステアリングのオイルの量 | 連結装置のカブラの機能、損傷 |
| パワー・ステアリングの取付けの緩み | 連結装置のピントル・フックの損傷 |
| ブレーキ装置 | ◎シート・ベルトの損傷、作用 |
| フレーキ・ペダルの遊び | 開扉発車防止装置の機能／シャシ各部の給油脂状態 |
| フレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 | 高压ガスを燃料とする装置 |
| フレーキのきき具合 | パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷 |
| パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ（ホイール・パークの作動） | ガス・ポンベ取付部の緩み、損傷 |
| パーキング・ブレーキのきき具合 | ガス・ポンベ、ガス・ポンペ付属品の損傷 |
| フレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態 | 車載式故障診断装置 |
| ブレーキ液の量 | OBD診断の結果 |
| フレーキ・マスター・シリンドラの機能、摩耗、損傷 | その他の点検・整備項目 |
| フレーキ・ホイール・シリンドラの機能、摩耗、損傷 | 「電子制御装置整備の概要」 |
| フレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 | センサー（カメラ、レーダーその他）、ECUの既存 |
| フレーキ・チャンバのロッドのストローク | センサーを取り付けられた車体前部、窓ガラスの既存 |
| フレーキ・チャンバの機能 | ドライブ（より）（より）（より）（より） |
| フレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能 | |
| フレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり | |
| フレーキ倍力装置油密、空気、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能 | |
| フレーキ・カムの摩耗 | |
| フレーキ・ドラムとライニングとのすき間 | |
| ☆フレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗 | |
| フレーキ・ドラムの摩耗、損傷 | |
| フレーキのバック・フレートの状態 | |
| ☆フレーキ・ディスクとパッドのすき間 | |
| ☆フレーキ・パッドの摩耗 | |
| フレーキ・ディスクの摩耗、損傷 | |
| センタ・フレーキ・ドラムの取付けの緩み | |
| センタ・フレーキ・ドラムとライニングとのすき間 | |
| センタ・フレーキ・ドラムのライニングの摩耗 | |
| センタ・フレーキ・ドラムの摩耗、損傷 | |
| 二重安全フレーキ機構の機能 | |
| 走行装置 | |
| ☆タイヤの空気圧／☆タイヤの亀裂、損傷 | |
| ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗／スペアタイヤの空気圧 | |
| ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み | |
| ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷 ※ | |
| リム、サイド・リンク、ホイール・ディスクの損傷 | |
| ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた | |
| リア・ホイール・ベアリングのがた | |
| サスペンション | |
| リーフ・スプリングの損傷 | |
| リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷 | |
| リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた | |
| コイル・スプリングの損傷 | |
| コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた | |
| コイル・サスペンション各部の損傷 | |
| エア・サスペンションのエア漏れ | |
| ☆エア・サスペンションのペロースの損傷 | |
| ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷 | |
| エア・サスペンションのレベルリンク・バルブの機能 | |
| ショック・アブソーバーの損傷、オイルの漏れ | |
| 動力伝達装置 | |
| クラッチ・ペダルの遊び | |
| クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間 | |
| クラッチの作用／クラッチ液の量 | |
| ☆トランスマッision、トランスマッfアのオイルの漏れ | |
| ☆トランスマッision、トランスマッfアのオイルの量 | |
| ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み | |
| ドライブ・シャフトのユニバーサルジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷 | |
| プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた | |
| プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサルジョイント部のがた | |
| プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ペアリングのがた | |
| ☆デファレンシャルのオイル漏れ／☆デファレンシャルのオイル量 | |
| 電気装置 | |
| ☆スパーク・プラグの状態／点火時期 | |
| ディストリビュータのキャップの状態 | |
| バッテリのターミナル部の緩み、腐食 | |
| 電気配線の接続部の緩み、損傷 | |
| エンジン | |
| 低速、加速の状態 | |
| 排気ガスの色／CO、HCの濃度 | |
| ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 | |
| シリンドラ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態 | |
| エンジン・オイルの漏れ／燃料漏れ | |
| ファン・ベルトの緩み、損傷／冷却水の漏れ | |
| ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置 | |
| メターリング・バルブの状態 | |
| プローバイ・ガス還元装置の配管の損傷 | |
| 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷 | |
| チャコール・キャニスターの詰まり、損傷 | |
| 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能 | |
| 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷 | |
| 二次空気供給装置の機能／排気ガス再循環装置の機能 | |
| 減速時排気ガス減少装置の機能 | |
| 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態 | |
| 附属装置等 | |
| ホーンの作用／ワイパーの作用 | |
| ウインド・ウォッシャの作用／デフロスターの作用 | |

印は3ヶ月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目を示します。※印の項目は、車両重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車が対象

印は3ヶ月2,000km以上に亘り走行時にによつて常に走行する項目を示します。印の項目は、車両重車両8トントラック以上または乗用車単正乗員3人以上の自動車か対象。

前輪	前 左	前 右	前 輪	前 左	前 右	前 輪
	後 右	後 左		後 右	後 左	
後輪	前 左	前 右	後 輪	前 左	前 右	後 輪
	後 右	後 左		後 右	後 左	

卷一百一十五 漢書卷一百一十五 (下) 人事志

事業場名
所在地
認証番号

南関東日野自動車株式会社 本牧整備センタ
神奈川県横浜市中区豊浦町4番12
電話 045-622-3964
認証番号 第2-6287

点検年月日	次回点検年月日
R6年3月29日	R6年6月 日
整備完了年月日	整備主任者の氏名
R6年3月29日	高橋洋一